



母校へ恩返し！出身中学校への出前授業

～利根実工業系の生徒達は、感謝を忘れません～

1 利根実生が、出前授業で恩返し！

機械システム科の3年生20人が白沢中学校・沼田南中学校・昭和中学校・沼田中学校の4校を訪ね、「技術科」の出前授業を実施しました。「制御」についてマイコン実習の作品紹介や本校生徒が製作したマイコンカーの実演、パワーポイントを使った講義などを行い、中学2年生に対して実演を多く取り入れながら、授業を実施してきました。この取組は高校生にとって礼儀マナーはもちろん、わかりやすく伝える力など数多く学ぶことができたと思います。

また訪問先の中学校出身という生徒もあり、後輩の指導を誰よりも熱心に行い、自分たちが立派に成長した姿を恩師にみせる場面もありました。母校への恩返しができる、中学時代にお世話になった感謝の気持ちを伝えることができました。



2 県民参画型公共事業第2回協議会を実施

環境技術科建設コース3年生は、多くの利根実生が通学で利用している一般県道戸鹿野下之町線の危険箇所を改善する協議会に本校代表として参加しました。第1回協議会(9/8 実施)の際に、自分たちで現地を歩き、危険箇所をみつけて改善案などを話し合ってきました。そして第2回協議会(12/17 実施)では、危険箇所が24箇所もあり、すべて改善することは難しいため、優先順位をつけて発表をしました。

この活動を通して、生徒たちは公共事業の工事の改善案や優先順位の付け方といった、授業より一歩踏み込んだ実践的な知識を学ぶことができました。また青木誠雅くん(3T1・利根中出身)は「建設業は、地域の『危ない』、『通行しにくい』という意見から、改善案を見つけて、実行することが仕事だと知り、人々の役に立つやりがいのある仕事だ」とコメントしてくれました。



3 産業界と連携した外部講師による授業を開催！

機械システム科では、11月26日(木)に「最先端の計測制御技術“アイサイト”を知る」と題した外部講師による授業を実施しました。富士スバル

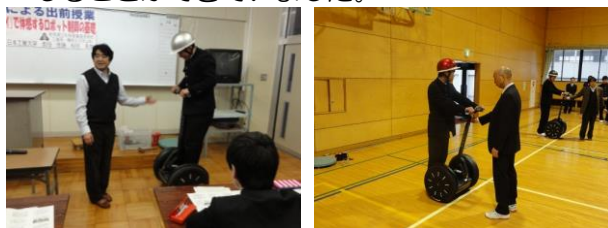


(株)沼田店から講師をお招きし、実車試乗・体験と講義により、最先端工業技術のメカニズムを学びました。工業技術の進化を肌で感じ、日本の工業技術の高さを体験できました。

4 大学と連携した出前授業を開催！

12月14日(月)にコース選択が決定したばかりの1年生を対象に、大学と連携した大学教員による出前授業が開催されました。

機械システム科では、埼玉県にある日本工業大学と連携し、大学の先生に来校してもらい、環境に優しい未来の乗り物である「セグウェイのメカニズム」について実演を交え、講義をしていただき、理解を深めました。生徒も実際に“セグウェイ”に乗車し、その加速性能や先端技術を肌で感じることができていました。



5 保育園児にキーホルダーを贈呈！

10月30日(金)機械システム科3年、課題研究地域貢献班の6名が熊の子保育園を訪問し、園児の名前を切削したプラスチック製キーホルダーを年長組の園児に贈呈しました。プロジェクトリーダーの今井涼乃さん(3T2・水上中出身)は、「自分たちが作ったモノで、園児たちが笑顔で喜んでくれた。モノづくりで人のためになったことを実感することができた。」とコメントしてくれました。

